

令和7年度弘前市教育委員会  
会計年度任用職員(技能主事)募集要項

市立小・中学校や教育委員会所管の施設において、環境整備業務等に従事する会計年度任用職員を募集します。

令和7年度の会計年度任用職員の募集に関しては、令和7年度予算成立の状況によって、募集の中止や採用を取りやめる場合もありますので、あらかじめご承知おきください。  
なお、令和7年度予算は令和7年第1回定例会の議決を経て決定する予定です。

1 募集職種、業務内容及び採用予定人数

募集職種	業務内容	採用予定人数	採用予定日
会計年度任用職員 (技能主事)	<p><b>【雇入れ時】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校内、施設内及び敷地内の環境整備</li> <li>○簡単な修繕作業</li> <li>○刈払機での草刈作業</li> <li>○除雪作業（除雪機を使用する場合あり、早朝作業あり）</li> <li>○植栽の管理、雪囲い作業</li> <li>○給食の配膳作業</li> <li>○私有車を使用しての文書等の送達（週2回程度）</li> </ul> <p><b>【変更の範囲】</b> 変更無し</p>	<p><b>【フルタイム】</b> 8名程度 <b>【パートタイム】</b> 4名程度</p>	令和7年4月1日

※早朝の除雪作業や重いものを持つなど体力が必要な業務もあります。また、業務上自家用車を使用するため、自家用車で通勤する必要があります。

※受験区分（フルタイム／パートタイム）ごとの試験となります。いずれか一方での受験や併願も可能です。受験区分の希望については、面接当日に確認します。

2 応募資格

- ・地方公務員法第16条の欠格条項（次のアからウ）に該当しないこと。
  - ア 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
  - イ 弘前市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ・普通自動車運転免許を有していること（私有車を使用しての外勤が可能であること）。
- ・以下の経験や資格があれば尚可です。

- 刈払機取扱作業者の資格
- 学校用務員等の経験
- 機械での草刈作業及び除雪作業の経験
- 低木等の雪囲い作業の経験

- 3 雇用期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで。  
 以降については、業務が継続する場合、本人の勤務状況等により再度の任用の可能性あり（ただし、公募によらない選考による再度の任用は2回（令和9年度）まで。）。なお、最初の1か月は条件付採用期間となります。

4 勤務場所、勤務時間等

配属先	勤務場所	勤務時間等
弘前市内の 市立小・中学校 または 中央公民館岩木館	<b>【雇入れ時】</b> 弘前市内の 市立小・中学校 または 中央公民館岩木館 （弘前市大字賀田 一丁目18番地3）  <b>【変更の範囲】</b> 弘前市内の 市立小・中学校 または 中央公民館岩木館 （弘前市大字賀田 一丁目18番地3）	休 日：土曜日、日曜日、祝日法に定める 祝日・休日及び年末年始（12月29 日～1月3日） 勤務時間：[フルタイム] 週38時間45分 （日7時間45分） [パートタイム] 週30時間 （日6時間） ※概ね6:30～17:00のうち各学 校・所属が定める始業・終業時間 での勤務となります。 休憩時間：45分 休日勤務：可能性有 時間外勤務：可能性有

※配属先を指定することはできません。

5 休暇

- (1) 年次有給休暇：任用時に、10日を付与。以後、再度の任用時に勤続年数に応じた日数を付与。
- (2) その他の休暇（取得条件あり）：
- ・有給（忌引休暇、生理休暇、夏季休暇、結婚休暇、公民権行使のための休暇、現住居滅失等による休暇、災害等出勤困難による休暇、災害時退勤途上危険回避による休暇、証人・鑑定人・参考人等としての出頭、妊娠中等定期健診のための休暇、産前・産後休暇、出生サポート休暇、配偶者出産休暇、男性職員の育児参加休暇）
  - ・無給（病気休暇、療養休暇、骨髄等ドナー休暇、妊産疾病休暇、育児時間、子の看護休暇、短期介護休暇、介護休暇、介護時間）

6 給与等

- (1) 給料／報酬 [フルタイム] 月額166,500円 [パートタイム] 月額128,903円

※今後、人事院勧告による国家公務員の給与改定等を踏まえ、改定（引上げまたは引下げ）をすることもあります。

- (2) 通勤手当／費用弁償 通勤方法と距離に応じて支給（片道 2km 以上の場合に支給、交通機関利用の場合は定期代(1 か月当たり月額 55,000 円以内)、交通用具利用の場合は距離に応じて 31,600 円以内)
  - (3) 期末・勤勉手当 6 月と 12 月に関係規定に基づき支給  
(在職期間や勤務成績等に応じて増減あり)
  - (4) 退職手当 在職期間が 6 か月を超えて退職する者に弘前市職員退職手当条例に従い支給（フルタイムの場合のみ)
  - (5) 給与締切日 月末締め
  - (6) 給与支払日 当月 21 日
- 7 社会保険等 社会保険（健康保険（青森県市町村職員共済組合）、厚生年金）及び雇用保険に加入。
- 8 応募方法 市販の履歴書に必要事項（氏名、生年月日、住所、電話番号、学歴、職歴、免許・資格、志望動機）を記入し、顔写真を貼付の上、運転免許証の写しを添付し、弘前市教育委員会教育総務課人事係（弘前市役所岩木庁舎3階）へ持参または郵送（〒036-1393弘前市賀田一丁目1番地1弘前市教育委員会教育総務課人事係宛）により提出してください。
- 9 受付期間 令和7年1月15日（水曜日）から令和7年2月12日（水曜日）17時まで（必着）。  
※なお、郵送による場合は、令和7年2月12日（水曜日）17時までに弘前市教育委員会教育総務課人事係に到着したものに限り受付します。また、郵送用封筒の表に「技能主事選考申込」と朱書きしてください。
- 10 選考方法 令和7年2月25日（火曜日）から令和7年2月28日（金曜日）の間（予定）に個人面接を実施します。面接日時・会場については、令和7年2月17日（月曜日）以降にお知らせする予定です。
- 11 服務 任用時に、地方公務員法第31条の規定に基づき、服務の宣誓を行っていただきます。また、任用期間中は、以下の義務を負うこととなります。  
(1) 法令等及び上司の職務上の命令に従う義務（地方公務員法第32条）  
(2) 信用失墜行為の禁止（同法第33条）  
(3) 秘密を守る義務（同法第34条）  
(4) 職務に専念する義務（同法第35条）  
(5) 争議行為の禁止（地方公営企業等の労働関係に関する法律第11条）  
(6) 営利企業への従事等の制限（地方公務員法第38条）（※フルタイムの場合のみ）
- 12 その他 パートタイムの場合、営利企業への従事（兼業）については、一律に禁止するものではありませんが、行う場合には届出が必要となります。内容によっては制限がありますので、事前にご確認ください。また、届出なく兼業を行った場合や、兼業の内容によっては懲戒処分の対象となることがあります。

13 問い合わせ先 弘前市教育委員会教育総務課人事係（電話：0172-82-1639）